

経済学研究科 博士前期課程

■一般入試（A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、筆記試験／専門科目※1（150分）・外国語※2（60分）、面接※3

- ※1 出願時に、「財政」、「金融」、「経済史」、「統計学・計量経済学」の4分野のうち1分野を選択。選択した1分野から2題、加えて「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」の2分野から各2題、計6題を出題。この6題より3題を試験場において選択し、解答すること。同一分野から2題を選択可。
- ※2 英語のみ。（辞書を貸与）
- ※3 受験科目及び研究計画書に関する口述試験を実施。

「合否判定の方法及び基準」

学力試験である筆記試験、面接試験、出身校の学業成績及び研究計画書により、合否判定を行います。

■一般入試（A 日程 ERE 方式・B 日程 ERE 方式）

「学力検査等の内容」

書類審査、面接

「合否判定の方法及び基準」

学力試験の代替である「ERE ミクロ・マクロ」の成績、面接試験、出身校の学業成績及び研究計画書により、総合的に合否判定を行います。

■学内推薦（経済学部 A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、面接

「合否判定の方法及び基準」

書類審査及び面接により、総合的に合否判定を行います。

■学内推薦（国際社会科学部 A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、学力試験／経済学※1（150分）、面接

- ※1 出願時に、「財政」、「金融」、「経済史」、「統計学・計量経済学」の4分野のうち1分野を選択。選択した1分野から2題、加えて「ミクロ経済学」、「マクロ経済学」の2分野から各2題、計6題を出題。この6題より3題を試験場において選択し、解答すること。同一分野から2題を選択可。

「合否判定の方法及び基準」

書類審査、経済学の学力試験及び面接により、総合的に合否判定を行います。

■学内推薦（早期卒業 A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、面接

「合否判定の方法及び基準」

書類審査及び面接により、総合的に合否判定を行います。

■経済学部卒業生向け（A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、面接

「合否判定の方法及び基準」

書類審査及び面接により、総合的に合否判定を行います。

■社会人入試（A 日程・B 日程）

「学力検査等の内容」

書類審査、筆記試験／小論文（120 分）・英語※1（60 分）、面接※2

※1 試験時に辞書を貸与します。

※2 受験科目及び研究計画に関する口述試験を実施

「合否判定の方法及び基準」

書類審査、筆記試験及び面接により、総合的に合否判定を行います。